

# 坂出市地域おこし協力隊 令和7年度 活動報告会

2025.4/1-2026.3/31

2026年2月12日

杉山裕樹

# 自己紹介

## 杉山裕樹(すぎやま ゆうき)

埼玉県出身(現在37歳)

新卒でハウスメーカーに就職。

海外での暮らしを経験したくて

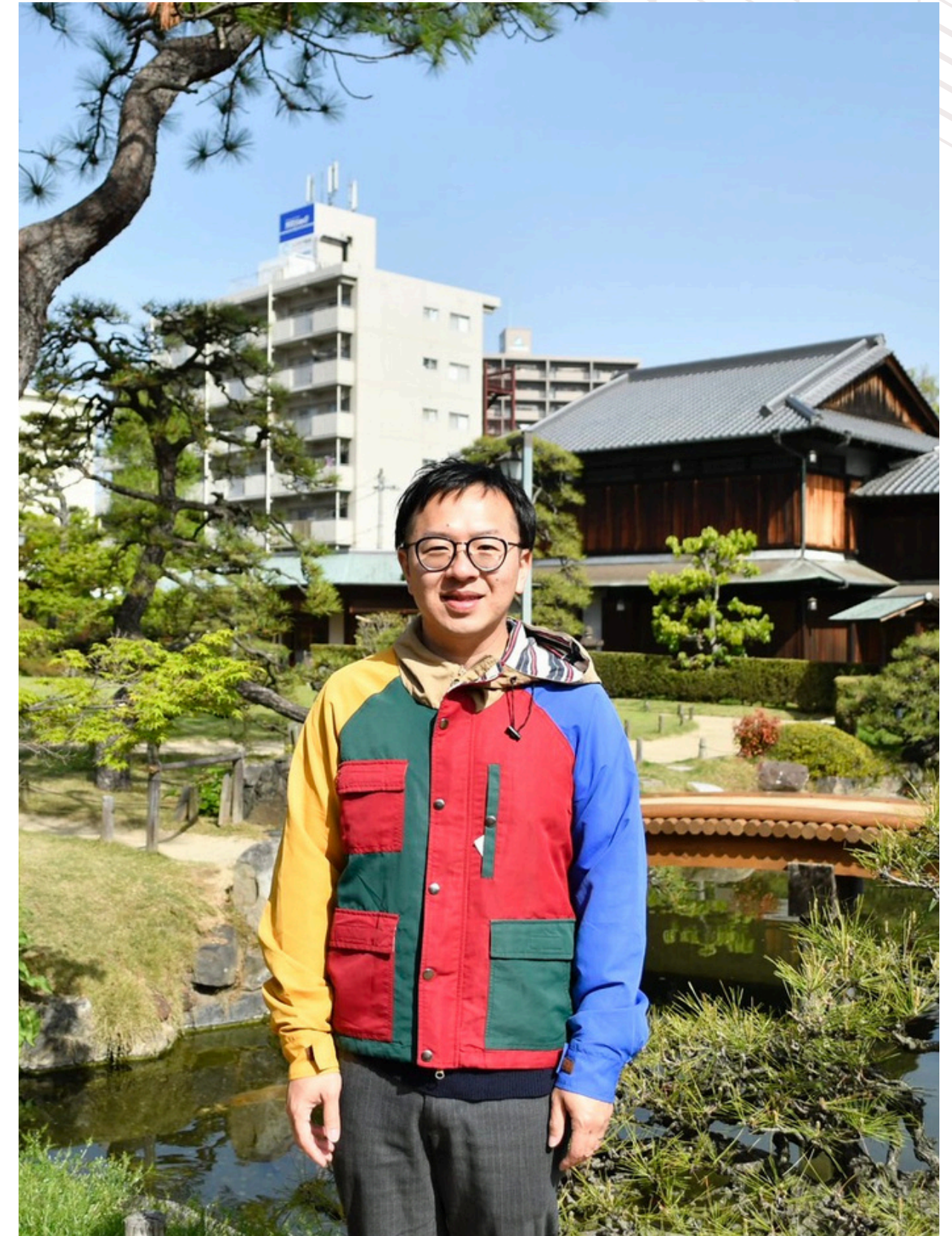
24歳の時にカナダ(トロント)へ留学。

その後、大阪の留学代理店へ転職。

瀬戸内海沿いの田舎で子育てしたいと

思い2023年4月に坂出市府中町に移住。

活動ミッション:観光促進



# 令和7年度の活動内容

- ①【体験】島あるきイベントの実施
- ②【周遊】スタンプラリーの企画
- ③【発信】坂出市のPR活動

# 「近くて遠い」を「特別な体験」へ

～埼玉県出身の私が見つけた、橋の下の宝物～

## 目的

島へ行くキッカケをつくる

(交流人口の拡大)

路線バスの利用促進

## 背景

島には特別感がある

坂出市民も行ったことがない

人との交流を楽しんでほしい



## [春]こども図書館船事業 ほんのもり号とのコラボ



## [夏]与島・岩黒島での 日帰り島旅



## [冬]櫃石島での 日帰り島旅



# 坂出を「通過点」から「目的地」に変える挑戦



経済効果 約 **255** 万円以上

参加者数 **1109** 名以上

# 坂出純喫茶スタンプラリー

開催期間:4/18~6/30(74日間)

## 目的

観光客による滞在時間の延長

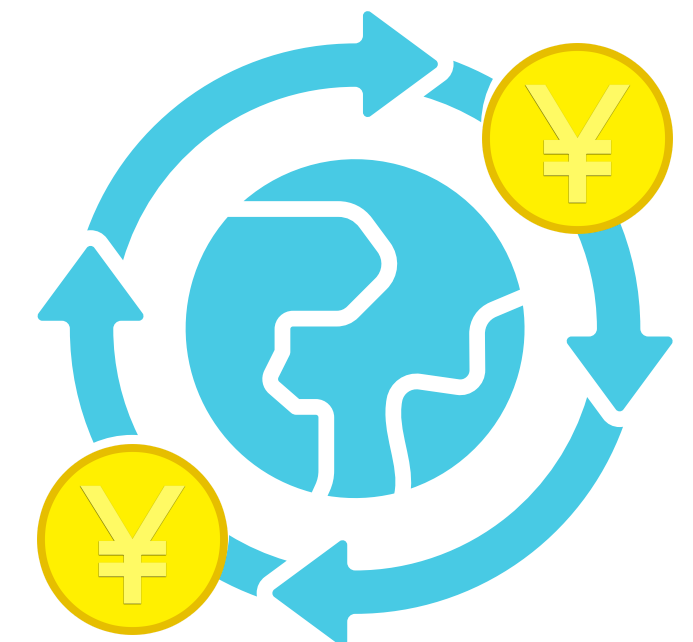
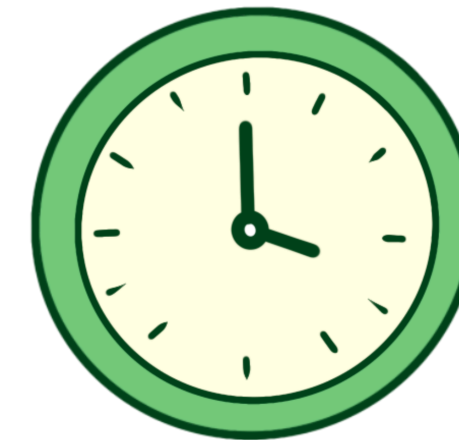
地域経済の活性化

## 背景

坂出が単なる通過点となっている現状

瀬戸芸目的の観光客はアート中心になりがち

坂出にしかないものをもっとアピールしたい



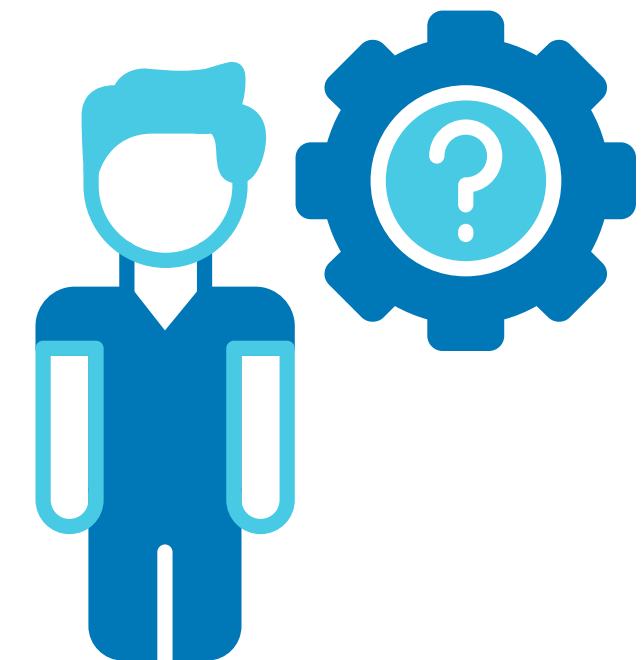
# 坂出純喫茶スタンプラリー

## 成果

747人の参加者(7割が女性、67名は県外から)  
約128万円の経済効果  
再訪・来店のキッカケづくりに成功

## 課題

オペレーションの限界  
参加者のデータ分析



# 自家焙煎珈琲店スタンプラリー

開催期間:10/18~12/28(72日間)

## 目的

自治体の枠を超えた「面」での誘客  
協力隊同士のネットワークづくり

## 背景

観光において、市町の境界は関係ない  
みんなで香川を盛り上げることが大事



自家焙煎珈琲店  
スタンプラリー



# 自家焙煎珈琲店スタンプラリー

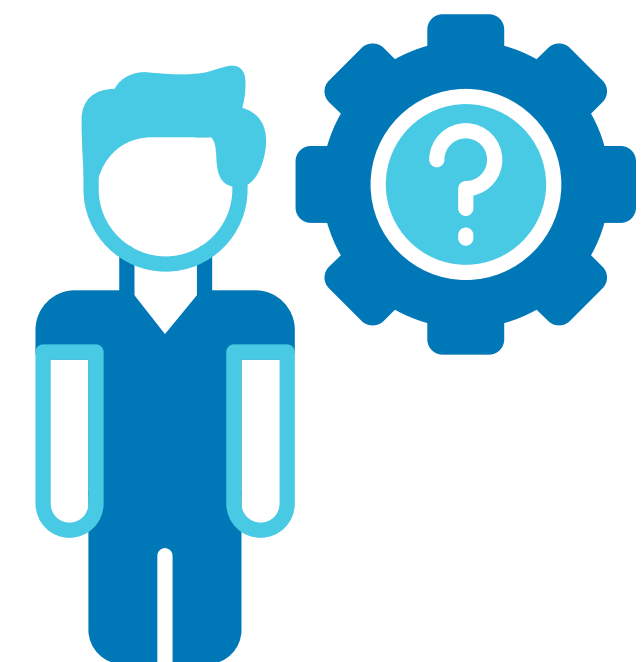
## 成果

362名の参加者(56%という驚異の完走率)  
約127万円の経済効果  
参加店舗間の連携プレー



## 課題

ラインを使ったデジタル化



# 坂出のPR活動

ドローンを活用した  
動画作成



特産品紹介動画

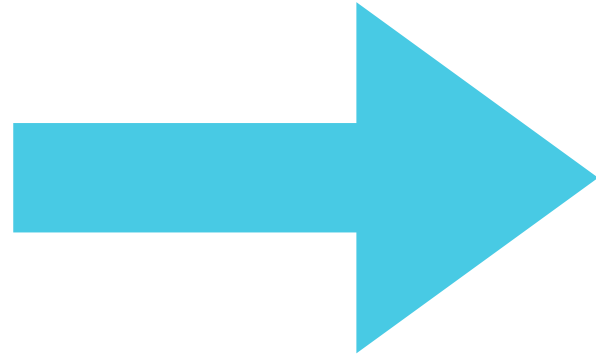


東京でのブース出展



# 退任後について

**現状**



**坂出に残る予定**

## 仕事はどうするの？

空き家を活用した宿泊施設づくりをする予定。

株式会社レッツ, 空き家地方創生株式会社と協業して坂出のまちおこしや交流拠点づくりに関わる。

島あるきの企画・動画制作・写真撮影スキルなども坂出の活性化にもつながっていききたい。





**ご清聴、ありがとうございました。**